

第 11 回材料試験ユーザーズセミナー 「製品の安心・安全を支える材料試験技術の未来」

材料試験は社会の安全を支える基盤技術であり、日本材料試験技術協会は 1956 年(昭和 31 年)に「強さと硬さ」の研究を目的に発足して以来 60 年間、種々の材料試験技術の研究・開発とその普及活動に取組み、日本の工業技術の発展に貢献してきました。材料試験進歩の鍵はものづくりに当たるユーザーニーズにあり、また、優秀なものづくり・製造技術は正しい材料評価技術の裏付けなくしては実現されません。このような考えを材料試験ユーザの皆様と共有することを目的に、当協会では、第 11 回材料試験ユーザーズセミナーを下記の通り企画致しました。

講師の株式会社井谷衡機製作所 小島光司 氏は、各種硬さ試験機の開発設計の第一人者としてご活躍され、当協会でも長年に亘り「現場の硬さ試験」講習会の講師を担当しておられました。今回は、「硬さ」という最も身近な材料強度について、単位や目盛りのある物理量とは異なる工業量としてどのように捉えるべきかを、「自ら神棚を作り拝む」という例え話を軸に、実務における「硬さ値、試験機管理、不確かさ等」について分かりやすく解説して頂きます。研究やものづくりに硬さ試験をご利用になられている技術者の方々にお役に立つ情報が多々あるかと存じますので、皆様の多数のご参加をお待ち申し上げております。

1. 日時および会場

開催日 平成 29 年 4 月 24 日(月)
会 場 株式会社 島津製作所 東京支社 2 階 イベントホール
東京都千代田区神田錦町 1-3

2. 講演内容

時 間	題 目	講 師
10:30~12:00	「硬さ試験と測定のと似て非なる関係」 ～自ら神棚を作り拝む～ (仮題)	株式会社 井谷衡機製作所 営業部次長・技術担当 小島 光司

3. 申込方法

定 員 先着 50 名
聴講料 日本材料試験技術協会会員は無料
協賛学協会会員は 2,000 円、非会員は 3,000 円
申込先 下記の「硬さ研究部会事務局」宛、FAX または郵送にてお申込み下さい。
〒273-0018 千葉県船橋市栄町 2-15-4
(株)山本科学工具研究社内「硬さ研究部会事務局」
FAX 047-432-8592 TEL 047-431-7451

第 11 回材料試験ユーザーズセミナー 「製品の安心・安全を支える材料試験技術の未来」申込書

受付No. _____
平成 29 年 月 日申込

聴 講 者 氏 名		該 当 番 号 に ○ を し て 下 さ い		聴講料
会 社 名			1	会 員 (無料)
所 属 部 課 名			2	協賛学協会 会員 (¥ 2,000)
電 話	()		3	非会員 (¥ 3,000) ※当日お支払い下さい